ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）/ ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）

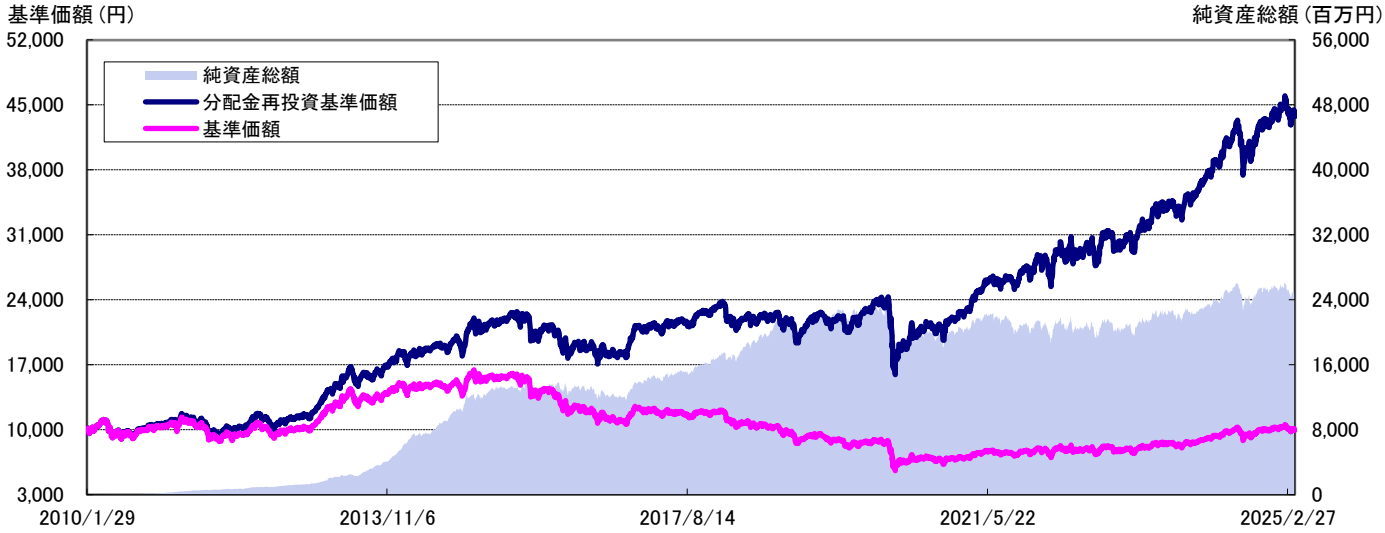
愛称：ハッピーインカム/ハッピーインカム（為替ヘッジあり）

追加型投信／海外／株式
2025年3月31日基準

DIAM世界好配当株式ファンド（毎月決算型）

運用実績

運用実績の推移



（設定日：2010年2月1日）
基準価額は1万口当たり・信託報酬控除後の価額です。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。
分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。
分配金再投資基準価額＝前日分配金再投資基準価額×（当日基準価額÷前日基準価額）
（※決算日の当日基準価額は税引前分配金込み）
基準価額は設定日前日を10,000円として計算しています。
上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

基準価額・純資産総額

基準価額	9,959 円
解約価額	9,929 円
純資産総額	24,687 百万円

※基準価額および解約価額は1万口当たり。

分配金実績（税引前）

第1期	～ 第2期	0 円	第51期 ～ 第122期	130	円
第3期	～ 第15期	30 円	第123期 ～ 第137期	85	円
第16期	～ 第39期	50 円	第138期 ～ 第181期	45	円
第40期	～ 第50期	100 円	設定来累計分配金	15,305	円

※1 分配金は1万口当たり。
※2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
※3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※4 分配金額は、各期の分配金額です。

ポートフォリオ構成

実質組入比率		97.9 %
	現物組入比率	97.9 %
	先物組入比率	0.0 %
現金等比率		2.1 %

※ 組入比率は純資産総額に対する実質組入比率です。

騰落率（税引前分配金再投資）

1カ月	3カ月	6カ月	1年	2年	3年	設定来
−0.50%	−1.83%	7.46%	11.98%	42.45%	48.87%	337.56%

※1 騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。
※2 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。
※3 各期間は、基準日から過去に遡っています。また設定来の騰落率については、設定当初の投資元本を基に計算しています。

※ 当資料は10枚ものです。なお、別紙1も併せてご確認ください。
※ P.9の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

アセットマネジメントOne

ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）/ ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）

愛称：ハッピーインカム/ハッピーインカム（為替ヘッジあり）

2025年3月31日基準

DIAM世界好配当株式ファンド（毎月決算型）

分配金の状況（税引前）

（単位：円）

	第176期	第177期	第178期	第179期	第180期	第181期
	2024/10/21	2024/11/21	2024/12/23	2025/01/21	2025/02/21	2025/03/21
配当等収益(経費控除後)	27	10	17	23	16	13
分配金	45	45	45	45	45	45
分配対象額（分配金支払い後）	4,136	4,163	4,263	4,378	4,425	4,393

※1 配当等収益（経費控除後）、分配金、分配金対象額（分配金支払い後）は1万口当たりのものです。
※2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
※3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※4 分配金の詳細については、別紙1「収益分配金に関する留意事項」をご覧ください。

基準価額の騰落要因（直近1年分）

（単位：円）

期間	基準価額(月末)	前月末比	株式要因	為替要因	運用管理費用	その他	分配金
2024年4月	9,565	171	−82	296	−10	12	−45
2024年5月	9,666	101	109	46	−10	1	−45
2024年6月	10,019	353	182	224	−9	1	−45
2024年7月	9,583	−436	102	−484	−11	2	−45
2024年8月	9,439	−144	272	−366	−9	5	−45
2024年9月	9,519	80	222	−89	−10	1	−45
2024年10月	10,047	528	14	565	−10	4	−45
2024年11月	9,880	−167	170	−282	−10	−0	−45
2024年12月	10,280	400	39	414	−10	2	−45
2025年1月	10,312	32	362	−272	−11	−2	−45
2025年2月	10,054	−258	87	−290	−10	−1	−45
2025年3月	9,959	−95	−173	132	−10	1	−45

【2025年3月の内訳】

	北米	欧州	アジア・オセアニア	合計
株式要因	−176	8	−5	−173
為替要因	−6	137	1	132
小計	−182	145	−4	−41
運用管理費用				−10
その他				1
分配金				−45
合計（前月末比）				−95

※騰落要因は、組入株式の値動き等が基準価額に与えた影響をご理解いただくために日次のデータを基に「簡便法」により算出しておりますので、その正確性、完全性を保証するものではありません。なお、株式の値上がり・値下がりによる損益や配当などによる要因（株式要因）、株式の評価にかかる為替変動による要因（為替要因）、運用管理費用、分配金以外による基準価額の騰落額を「その他」に表示しています。

ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）/ ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）

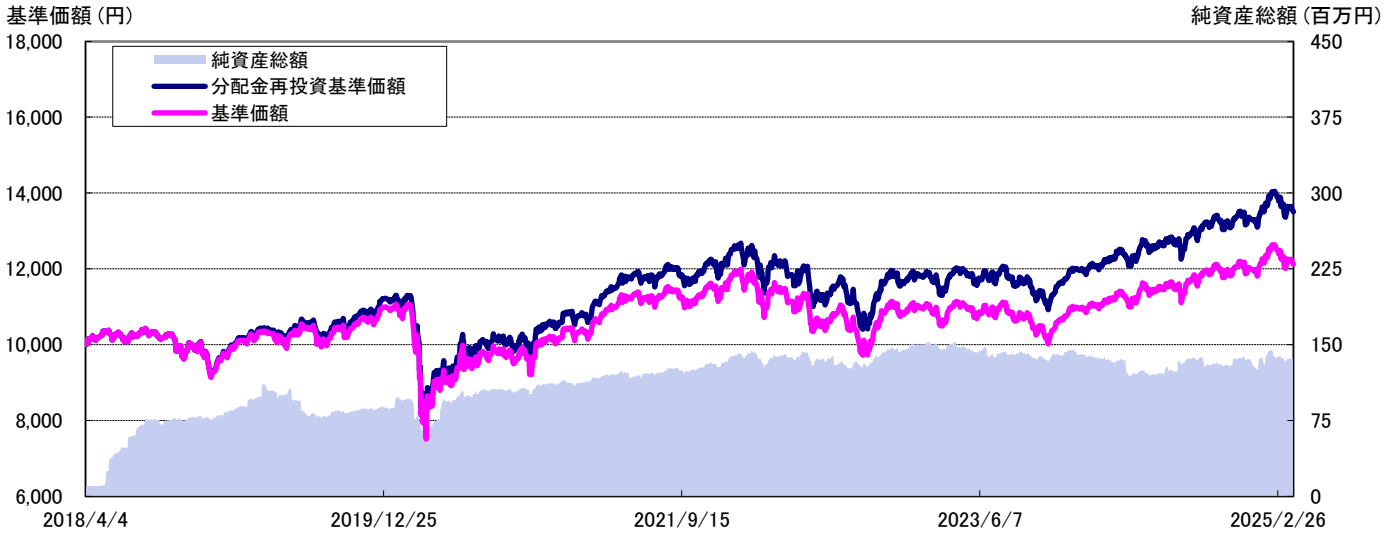
愛称：ハッピーインカム/ハッピーインカム（為替ヘッジあり）

追加型投信／海外／株式
2025年3月31日基準

DIAM世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）

運用実績

運用実績の推移



（設定日：2018年4月5日）
基準価額は1万口当たり・信託報酬控除後の価額です。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。
分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。
分配金再投資基準価額＝前日分配金再投資基準価額×（当日基準価額÷前日基準価額）
（※決算日の当日基準価額は税引前分配金込み）
基準価額は設定日前日を10,000円として計算しています。
上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

基準価額・純資産総額

基準価額	12,118 円
解約価額	12,082 円
純資産総額	136 百万円

※基準価額および解約価額は1万口当たり。

分配金実績（税引前）

第1期	～	第6期	0 円
第7期	～	第83期	15 円
設定来累計分配金			1,155 円

※1 分配金は1万口当たり。
※2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
※3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※4 分配金額は、各期の分配金額です。

ポートフォリオ構成

実質組入比率		97.1 %
	現物組入比率	97.1 %
	先物組入比率	0.0 %
現金等比率		2.9 %

※ 組入比率は純資産総額に対する実質組入比率です。

騰落率（税引前分配金再投資）

1カ月	3カ月	6カ月	1年	2年	3年	設定来
-2.07%	1.27%	2.02%	7.83%	15.39%	9.57%	34.99%

※1 騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。
※2 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。
※3 各期間は、基準日から過去に遡っています。また設定来の騰落率については、設定当初の投資元本を基に計算しています。

※ 当資料は10枚ものです。なお、別紙1も併せてご確認ください。
※ P.9の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

アセットマネジメントOne

ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）/ ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）

愛称：ハッピーインカム/ハッピーインカム（為替ヘッジあり）

2025年3月31日基準

DIAM世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）

分配金の状況（税引前）

（単位：円）

	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期
	2024/10/21	2024/11/21	2024/12/23	2025/01/21	2025/02/21	2025/03/21
配当等収益(経費控除後)	33	2	17	28	20	15
分配金	15	15	15	15	15	15
分配対象額（分配金支払い後）	3,274	3,261	3,263	3,301	3,736	3,736

※1 配当等収益（経費控除後）、分配金、分配金対象額（分配金支払い後）は1万口当たりのものです。
※2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
※3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
※4 分配金の詳細については、別紙1「収益分配金に関する留意事項」をご覧ください。

基準価額の騰落要因（直近1年分）

（単位：円）

期間	基準価額（月末）	前月末比	株式要因	為替要因	為替ヘッジ	運用管理費用	その他	分配金
2024年4月	11,243	−167	−100	353	−411	−12	17	−15
2024年5月	11,307	64	129	53	−93	−12	1	−15
2024年6月	11,449	142	212	258	−305	−11	2	−15
2024年7月	11,502	53	121	−547	491	−13	15	−15
2024年8月	11,757	255	320	−432	386	−11	7	−15
2024年9月	11,967	210	274	−107	62	−12	8	−15
2024年10月	11,903	−64	17	692	−751	−12	5	−15
2024年11月	12,034	131	201	−333	293	−11	−4	−15
2024年12月	12,010	−24	48	491	−539	−12	3	−15
2025年1月	12,355	345	420	−321	274	−13	−0	−15
2025年2月	12,389	34	95	−346	310	−12	2	−15
2025年3月	12,118	−271	−207	157	−193	−13	−0	−15

【2025年3月の内訳】

	北米	欧州	アジア・オセアニア	合計
株式要因	−211	10	−6	−207
為替要因	−7	163	1	157
小計	−218	173	−5	−50
為替ヘッジ				−193
運用管理費用				−13
その他				−0
分配金				−15
合計（前月末比）				−271

※騰落要因は、組入株式の値動き等が基準価額に与えた影響をご理解いただくために日次のデータを基に「簡便法」により算出しておりますので、その正確性、完全性を保証するものではありません。なお、株式の値上がり・値下がりによる損益や配当などによる要因（株式要因）、株式の評価にかかる為替変動による要因（為替要因）、為替ヘッジ、運用管理費用、分配金以外による基準価額の騰落額を「その他」に表示しています。

ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）/ ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）

愛称：ハッピーインカム/ハッピーインカム（為替ヘッジあり）

2025年3月31日基準

DIAM世界好配当株オープン・マザーファンドの状況

組入上位10銘柄

（組入銘柄数：70）

No.	銘柄	国・地域	業種	組入比率(%)	配当利回り
1	フィリップモリスインターナショナル	アメリカ	タバコ	3.75	3.40%
2	ドイツ・テレコム	ドイツ	各種電気通信サービス	3.61	2.62%
3	SAP	ドイツ	ソフトウェア	3.46	0.95%
4	CMEグループ	アメリカ	資本市場	3.28	1.88%
5	シーメンス	ドイツ	コングロマリット	3.19	2.45%
6	アップル	アメリカ	コンピュータ・周辺機器	3.14	0.45%
7	マイクロソフト	アメリカ	ソフトウェア	3.00	0.88%
8	シスコシステムズ	アメリカ	通信機器	2.85	2.66%
9	JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー	アメリカ	銀行	2.68	2.28%
10	アッヴィ	アメリカ	バイオテクノロジー	2.48	3.13%

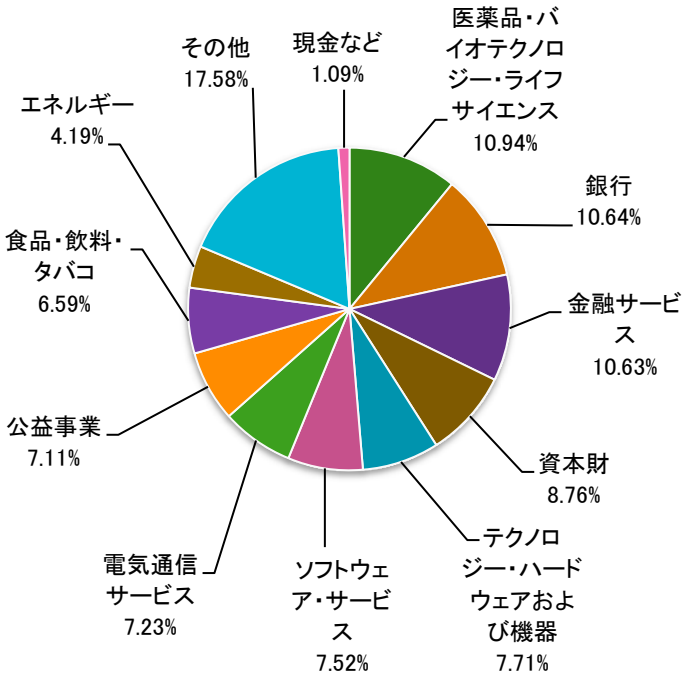
※1 組入比率は純資産総額に対する組入比率です。
※2 配当利回りは、過去1年の発表済み配当金額を基に表示しています。将来の運用成果等を保証するものではありません。
※3 業種はGICS（世界産業分類基準）によるものです。（以下同じ）

国・地域別配分

国・地域		ファンド
北米	米国	46.31%
	カナダ	3.94%
	計	50.25%
中南米	ケイマン	1.62%
	計	1.62%
欧州	フィンランド	0.20%
	フランス	6.38%
	ドイツ	15.17%
	アイルランド	1.01%
	オランダ	2.19%
	スペイン	2.31%
	デンマーク	0.35%
	スウェーデン	1.19%
	スイス	2.86%
	英国	10.15%
	計	41.83%
ｱｼﾞｱ・ｵｾｱﾆｱ	オーストラリア	0.67%
	香港	2.07%
	シンガポール	1.34%
	計	4.09%
アフリカ	リベリア	1.12%
	計	1.12%
株式計		98.91%
現金など		1.09%
合計		100.00%

※ 組入比率は純資産総額に対する組入比率です。

業種配分



※1 組入比率は純資産総額に対する組入比率です。
※2 上位11位以下のものは「その他」として集計しています。

※当資料中の各数値については、表示桁未満の数値がある場合、四捨五入して表示しています。

※ 当資料は10枚ものです。なお、別紙1も併せてご確認ください。
※ P.9の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

アセットマネジメントOne

ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）/ ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）

愛称：ハッピーインカム/ハッピーインカム（為替ヘッジあり）

2025年3月31日基準

マーケット動向と当ファンドの動き

3月の株式市場は下落しました。前半は、米トランプ政権の関税政策への懸念などから、株価は下落しました。後半は、一時反発する局面もありましたが、月末にかけ米国の輸入自動車に対する追加関税が発表されたことや、景気後退懸念などを受け、下落しました。

業種要因では、エネルギーセクターが上昇しました。一方、情報技術や一般消費財・サービスセクターが下落しました。

個別銘柄要因では、BNPパリバ（フランス/金融）やCMEグループ（米国/金融）などの保有がプラス寄与する一方、ブロードコム（米国/情報技術）やアップル （米国/情報技術）などの保有がマイナスとなりました。

「ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）」の3月の基準価額は下落しました。
「ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）」の3月の基準価額は下落しました。

当ファンドで保有している銘柄の平均配当利回りは月末時点で3.37%（現地源泉税控除前）となっています。

今後のマーケットの見通しと運用方針

今後の株式市場は、インフレの長期化、金利の先行き不透明感、世界的な景気減速懸念など、依然様々なリスクが懸念されており、短期的には不安定な相場展開が続くことを予想します。

運用方針としては、配当利回りが市場平均以上であり、利益及びキャッシュフローの成長性が高く、将来的にも十分な配当が期待できる銘柄への選別投資を継続します。株式組入比率については、高位を維持する方針です。

※1 上記の平均配当利回りは、各組入銘柄の配当利回りを基準日の組入有価証券評価額に対する割合で加重平均したものです。
※2 上記のマーケット動向と当ファンドの動きは、過去の実績であり将来の運用成果等をお約束するものではありません。また、見通しと運用方針は、作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等により当該運用方針が変更される場合があります。

※ 当資料は10枚ものです。なお、別紙1も併せてご確認ください。
※ P.9の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

アセットマネジメントOne

ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）/ ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）

愛称：ハッピーインカム/ハッピーインカム（為替ヘッジあり）

2025年3月31日基準

ファンドの特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。

○ 主として日本を除く世界の好配当株式に投資し、安定的な配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得をめざします。

○ 世界の様々な国々（日本を除く）、通貨、業種に分散投資を行います。

○ 毎月21日(休業日の場合は翌営業日。)に決算を行い、原則として利子配当等収益等を中心に安定した分配を行うことをめざします。

・将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

・分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

○ ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）の実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図ります。

○ ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）とＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）から、お客さまのニーズに合わせて選択できます。なお、両ファンドの間でスイッチングが可能です。

※ 「ＤＩＡＭ世界好配当株オープン・マザーファンド」への投資を通じて運用を行います。

※ マザーファンドの組入銘柄の選定に当たり、欧米の株式についてはアセットマネジメントOne U.S.A.・インクの投資助言を受けます。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

主な投資リスクと費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

各ファンドは、値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。その他の留意点など、くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

○ 株価変動リスク … ファンドは、実質的に株式に投資をしますので、株式市場の変動により基準価額が上下します。

○ 個別銘柄選択リスク … ファンドは、実質的に個別銘柄の選択による投資を行いますので、株式市場全体の動向から乖離することがあり、株式市場が上昇する場合でもファンドの基準価額は下がる場合があります。

○ 為替リスク … 【ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）】
ファンドは、実質組入外貨建資産について原則として対円で為替ヘッジを行わないため為替変動の影響を受けます。このため為替相場が当該実質組入資産の通貨に対して円高になった場合には基準価額が下がる要因となります。
【ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）】
ファンドは、実質組入外貨建資産について原則として対円で為替ヘッジを行い為替リスクの低減をめざしますが、為替リスクを完全に排除できるものではなく為替相場の影響を受ける場合があります。また、為替ヘッジには円金利がヘッジ対象通貨の金利よりも低い場合、その金利差相当分程度のコストがかかることにご留意ください。

○ 信用リスク … ファンドが実質的に投資する株式の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には、株式の価格が下落したりその価値がなくなることがあり、基準価額が下がる要因となります。

○ 流動性リスク … ファンドにおいて有価証券等を実質的に売却または取得する際に、市場規模、取引量、取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合には、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないことや、値動きが大きくなることがあり、基準価額に影響をおよぼす可能性があります。

○ カントリーリスク … 実質的な投資対象国・地域における政治・経済情勢の変化等によって市場に混乱が生じた場合、もしくは取引に対する規制が変更となる場合または新たな規制が設けられた場合には、運用上の制約を受ける可能性があり、基準価額が下がる要因となります。

各ファンドへの投資に伴う主な費用は購入時手数料、運用管理費用などです。
費用の詳細につきましては、当資料中の「ファンドの費用」および投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

※ 当資料は10枚ものです。なお、別紙1も併せてご確認ください。
※ P.9の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

アセットマネジメントOne

ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）/ ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）

愛称：ハッピーインカム/ハッピーインカム（為替ヘッジあり）

2025年3月31日基準

お申込みメモ（くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご覧ください）

●購入単位	販売会社が定める単位（当初元本1口＝1円）
●購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額（基準価額は1万口当たりで表示しています。）
●購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
●換金単位	販売会社が定める単位
●換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
●換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
●申込締切時間	原則として営業日の午後3時30分までに販売会社が受付けたものを当日分のお申込みとします。 なお、販売会社によっては異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
●購入・換金申込不可日	以下のいずれかに該当する日には、購入・換金のお申込みの受付を行いません。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日　・ロンドン証券取引所の休業日
●換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
●購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。
●信託期間	ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）：無期限（2010年2月1日設定） ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）：無期限（2018年4月5日設定）
●繰上償還	次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了（繰上償還）することがあります。 ・各ファンドにおいて受益権口数が10億口を下回ることとなった場合。 ・受益者のために有利であると認めるとき。 ・やむを得ない事情が発生したとき。
●決算日	毎月21日（休業日の場合は翌営業日）
●収益分配	年12回の毎決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。 ※販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
●スイッチング	「ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）」「ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）」の2つのファンド間でスイッチング（乗換え）を行うことができます。スイッチングの取扱いの有無は、販売会社により異なりますので、くわしくは販売会社でご確認ください。 ※スイッチングの際には、換金時と同様に信託財産留保額がかかるほか、税金（課税対象者の場合）および各販売会社が定める購入時手数料がかかる場合があります。
●課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA）の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの対象ではありません。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となることがあります。

ファンドの費用（くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご覧ください）

以下の手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。
※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

投資者が直接的に負担する費用

●購入時手数料	購入価額に、3.3%（税抜3.0%）を上限として、販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額となります。
●換金手数料	ありません。
●信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

●運用管理費用（信託報酬）	ファンドの日々の純資産総額に対して年率1.21%（税抜1.10%）
●その他の費用・手数料	その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を信託財産からご負担いただきます。 ・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、外国での資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用　　等 ※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）/ ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）

愛称：ハッピーインカム/ハッピーインカム（為替ヘッジあり）

2025年3月31日基準

投資信託ご購入の注意

投資信託は、

① 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。

② 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。

③ 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取扱いについてのご注意

○ 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成した販売用資料です。

○ お申込みに際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

○ 各ファンドは、実質的に株式等の値動きのある有価証券（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

○ 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

○ 当資料における内容は作成時点（2025年4月10日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

◆委託会社およびファンドの関係法人 ◆

＜委託会社＞アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第324号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
＜受託会社＞みずほ信託銀行株式会社
＜販売会社＞販売会社一覧をご覧ください
＜投資顧問会社＞アセットマネジメントOne U.S.A.・インク

◆委託会社の照会先 ◆

アセットマネジメントOne株式会社
コールセンター　0120-104-694
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）
ホームページ　URL https://www.am-one.co.jp/

世界産業分類基準（GICS）は、MSCI Inc.（MSCI）およびStandard & Poor's Financial Services LLC（S&P）により開発された、MSCIおよびS&Pの独占的権利およびサービスマークであり、アセットマネジメントOne株式会社に対し、その使用が許諾されたものです。MSCI、S&P、およびGICSまたはGICSによる分類の作成または編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準および分類（並びにこれらの使用から得られる結果）に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなさず、これらの当事者は、かかる基準および分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除します。上記のいずれをも制限することなく、MSCI、S&P、それらの関係会社、およびGICSまたはGICSによる分類の作成または編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害（逸失利益を含みます。）につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

販売会社（お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください）

○印は協会への加入を意味します。　2025年4月10日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
株式会社ゆうちょ銀行	登録金融機関　関東財務局長（登金）第611号	○				
八十二証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第21号	○	○			※4
大熊本証券株式会社	金融商品取引業者　九州財務局長（金商）第1号	○				※4
松井証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第164号	○		○		※4

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。
また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。
＜備考欄について＞
※1　新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。
※2　備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。
※3　備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。
※4　「DIAM世界好配当株式ファンド（毎月決算型）」のみのお取扱いになりますのでご注意ください。　（原則、金融機関コード順）

※ 当資料は10枚ものです。なお、別紙1も併せてご確認ください。

アセットマネジメントOne

ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）/ ＤＩＡＭ世界好配当株式ファンド（毎月決算型）（為替ヘッジあり）

愛称：ハッピーインカム/ハッピーインカム（為替ヘッジあり）

2025年3月31日基準

販売会社（お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください）

以下は取次販売会社または金融商品仲介による販売会社です。　2025年4月10日現在
〇印は協会への加入を意味します。

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
株式会社八十二銀行（委託金融商品取引業者　八十二証券株式会社）	登録金融機関　関東財務局長（登金）第49号	〇		〇		※4

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。
また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。
＜備考欄について＞
※1　新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。
※2　備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。
※3　備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。
※4　「DIAM世界好配当株式ファンド（毎月決算型）」のみのお取扱いになりますのでご注意ください。　（原則、金融機関コード順）

※ 当資料は10枚ものです。なお、別紙1も併せてご確認ください。
※ P.9の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

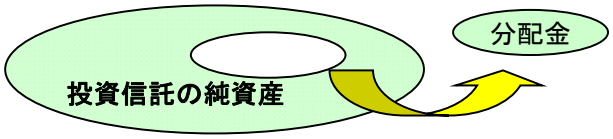
アセットマネジメントOne

収益分配金に関する留意事項

別紙1

投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。なお、分配金の有無や金額は確定したものではありません。

投資信託から分配金が支払われるイメージ

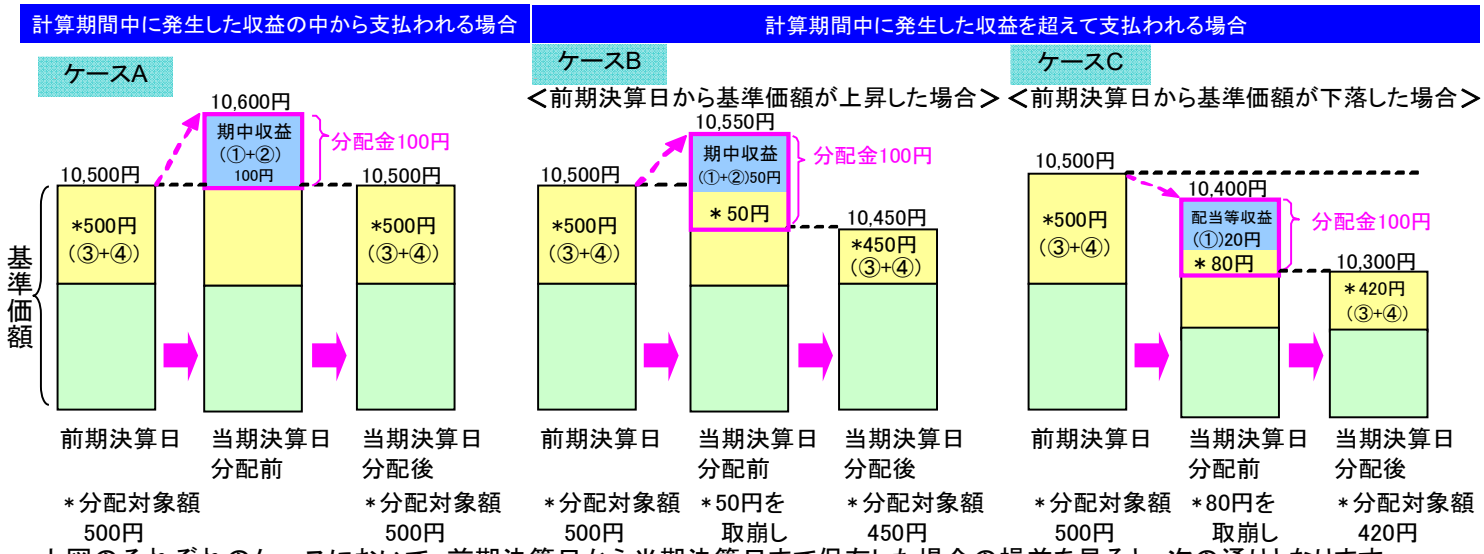


分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。
また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

分配金額と基準価額の関係（イメージ）

分配金は、分配方針に基づき、以下の分配対象額から支払われます。

①配当等収益（経費控除後）、②有価証券売買益・評価益（経費控除後）、③分配準備積立金、④収益調整金



上図のそれぞれのケースにおいて、前期決算日から当期決算日まで保有した場合の損益を見ると、次の通りとなります。

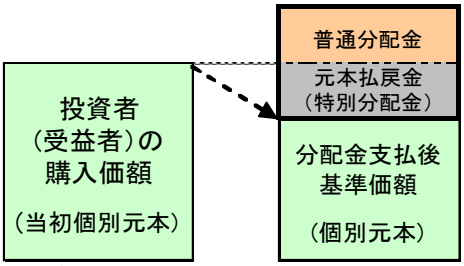
ケースA:分配金受取額100円＋当期決算日と前期決算日との基準価額の差0円＝100円
ケースB:分配金受取額100円＋当期決算日と前期決算日との基準価額の差▲50円＝50円
ケースC:分配金受取額100円＋当期決算日と前期決算日との基準価額の差▲200円＝▲100円

★A、B、Cのケースにおいては、分配金受取額はすべて同額ですが、基準価額の増減により、投資信託の損益状況はそれぞれ異なった結果となっています。このように、投資信託の収益については、分配金だけに注目するのではなく、「分配金の受取額」と「投資信託の基準価額の増減額」の合計額でご判断ください。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではないのでご留意ください。

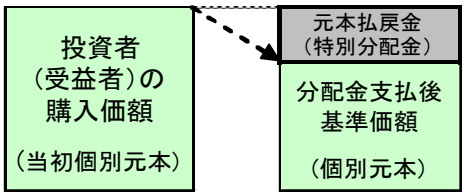
投資者（受益者）のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金（特別分配金）は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金（特別分配金）部分は、非課税扱いとなります。

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本（投資者（受益者）のファンドの購入価額）を上回る部分からの分配金です。
元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者（受益者）の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。
（注）普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください。